

魅力いっぱい！ 滋賀県の県立高校(全45校)を紹介します！

あなたの**夢の実現**に向けた学校・学科を見つけましょう！
下記の二次元コードから、**体験入学の日程**や、**学校紹介動画**にアクセスし、**各学校の魅力**に触れてください。

滋賀県では、県立高等学校45校【全日制44校（うち、全日制定時制併置校4校）、定時制通信制併置校1校】を設置しています。各校では、学習や学校行事、部活動に力を注ぐとともに、地域・企業・大学等と連携した学習を展開するなど、特色ある学校づくりを進めています。

- ①伊香高校** [普通科] 全 自然環境・地域文化・スポーツ健康・特進の4つの類型から自分にあった学びを選べます。県内初の地域連携モデル校として、126年の歴史を超えています！
- ②虎姫高校** [普通科] 全 生徒主体の探究的・発展的な授業や活動、国際バカロレア教育など多様なチャレンジを通じて、多角的・国際的な視野、自ら人生を切り開く能力、資質を育成します。
- ③長浜北星高校** [総合学科] 全 来年で100周年を迎える伝統を基盤に、文理・メカトロニクス・情報電子テクノロジー・総合ビジネス・福祉の5系列で興味・関心や進路希望に応じて学びます。定時制では働きながら学ぶことができます。
- ④長浜北高校** [普通科] 全 県下初の「コミュニティ・スクール」として「地域から世界へ」視野を広げるN-プロジェクト、Activeな英語教育、行事や部活動など、多様な成長の機会を用意しています。



- ⑤高島高校** [普通科・文理探究学科] 全 県内唯一の「文理探究科」を有し、高島地域の教育の中核を担う伝統校です。地域の自然・文化・産業について探究的に学び、国際社会で活躍できる資質・能力を育成します。
- ⑥安曇川高校** [総合学科] 全 「探せる。見つける。私の未来。」安曇川高校は「なりたい自分に出会える学校」です。5つの系列の中から自分の興味・関心や進路希望に応じた系列を選択して学ぶことができます。



- ⑦長浜農業高校** [農業学科] 全 「学びの場は自然そのもの。」雄大な自然の中で豊かな人間性を養う創立124年の伝統校です。農業科・園芸科・食品科の学科ごとに地域と連携を深める特色ある学びを展開しています。
- ⑧伊吹高校** [普通科] 全 地域に根ざして40年。「体育コース」「学力充実クラス」「学力発展クラス」の3つから選び、自分に合った進路を目指すことができます。部活動も活発な文「部」両道がモットーの学校です。
- ⑨米原高校** [普通科・理数学科] 全 英語コースを設置する普通科と、理数の専門教育を行う理数科があります。創立60年を迎え、生徒たちは「清純敦厚」の校訓にたがわぬよう、日々努力を続けています。

- ③堅田高校** [普通科] 全 地域に愛される学校づくりに取り組んでいます。楽しく充実した学校生活を応援し、個に応じた進路指導とキャリア教育で「なりたい自分」になれるよう、全力でサポートします。
- ④北大津高校** [普通科] 全 アドバンス（国際文化・理系進学）、キャリア、スポーツの3コースで多様な学びを展開しています。規範意識と確かな学力を育み、心豊かな逞しい次世代の担い手の育成に取り組んでいます。
- ⑤大津商業高校** [商業学科] 全 ビジネス（商業）や英語に関係した資格取得を目指しながら、就職や四年制大学等、幅広い進路選択が可能な伝統校です。部活動も盛んで活気にあふれています。

- ⑩彦根東高校** [普通科] 全 「国宝彦根城」城内にあり、教職員と生徒が力を合わせて授業・部活動・学園祭をつくりあげています。21年間連続、国から先進事業（SSH・WWL）の指定を受けています。
- ⑪彦根翔西館高校** [総合学科] 全 探究(普通)・スポーツ科学・家庭科学・会計ビジネス・情報システムの5つの系列があり、自分の興味・関心や進路希望に応じて学ぶことができます。
- ⑫河瀬高校** [普通科] 全 国際理解教育を推進し、視野を地域から世界へ広げ、未来社会に貢献できる力を育てます。幅広い地域から集まった仲間と落ち着いた環境で学ぶことができます。

- ⑥大津高校** [普通科・家庭学科] 全 今年で創立70周年を迎える伝統を基盤として、多様な進路の実現を図る普通科と、被服・食物・保育の3つの分野をバランスよく学ぶ県内唯一の家庭科学科を設置しています。
- ⑦膳所高校** [普通科・理数学科] 全 日々の授業や京都大、滋賀医大での特別講座等のSSH事業を通じた探究的な学び、自主的・自律的な課外活動を通じて、よりよい未来を創造する力の育成に取り組んでいます。
- ⑧石山高校** [普通科・音楽学科] 全 「高きを仰げ」をモットーに掲げ、生徒の能力を伸ばし、夢の実現を応援します。普通科と県内唯一の音楽科では、ともに知性と感性を磨き、豊かな人間性を育みます。

- ⑬彦根工業高校** [工業学科] 全 産学官が連携し、幅広い知識技術を持ち地域で活躍できる人「財」育成を目指す「マイスター・ハイスクール事業」の指定を受け、全国に先駆けて取り組んでいます。
- ⑭愛知高校** [普通科] 全 「地域共学」を合言葉に、総合・音楽・体育の3コースで多様な進路希望に応えます。併設の愛知高等養護学校と協力し、地域のノーマライゼーションスクールを目指しています。
- ⑮能登川高校** [普通科] 全 全日制・定時制昼間部・定時制夜間部の3つの課程を持つ、総合単位制普通科の学校です。それぞれの生活スタイルに合った課程で学びを進めることができます。

- ⑨大津清陵高校** [普通科] 全 昼間定時制・夜間定時制・通信制の三つの課程を置き、単位制を採用しています。「心豊かな人間を育成する」を教育目標に、個々のニーズに応じた学びを展開しています。
※夜間定時制は⑥の大津高校と併置しています。
- ⑩瀬田工業高校** [工業学科] 全 多種多様な資格が取得でき、合格に向けた講座も充実しています。就職内定率は近年100%、求人数は県内随一、就きたい仕事が見つかります。全日制では大学進学にも対応しています。

- ⑯八日市高校** [普通科] 全 「自強不息」「自主協同」という校訓のもと、「協働した学び」に力を入れています。課題解決に向けて努力を惜しみなく続け、社会に貢献できる力を身につけられる学校です。
- ⑰八日市南高校** [農業学科] 全 充実した農業教育を通じて地域に根ざした学びを進め、職業教育を通して社会で活躍できる良識ある人材の育成を目指します。令和6年度には50周年を迎えます。
- ⑱日野高校** [総合学科] 全 創立120周年間近という県内屈指の伝統を誇ります。4つの系列（ビジネス・マルチメディア・ヒューマン・アカデミック）で商業や福祉などの専門分野を学ぶことができます。

- ⑪東大津高校** [普通科] 全 「3F」(Fight, Friendship, Fair play)を校訓として、心身ともに健康で豊かな人材の育成に取り組んでいます。文化ゾーンに隣接する学習環境の中で、多彩な教育活動を展開しています。

- ⑲八幡商業高校** [商業学科] 全 130年を超える歴史の中で、「商業教育」「部活動」「国際交流」の3本柱を通じて、自分の可能性にチャレンジし、国内外で活躍できる人材の育成に取り組んでいます。
- ⑳八幡工業高校** [工業学科] 全 企業や大学と連携を進め、「やればできるは八工魂！」を合言葉に、学業やクラブ活動をはじめ、様々な分野に挑戦しています。新世代を担う人材の育成を目指しています。

- ㉑野洲高校** [普通科] 全 目指す進路に応じた学習活動や部活動を応援します。知識と探究心を育む「エンデバークラス」と基礎学力の充実を目指す「コアクラス」で自分に合った学習ができます。
- ㉒守山北高校** [普通科] 全 地域と共に歩み40年、地域での学びを通じて未来を切り拓く力の育成に取り組んでいます。「人を想う心」に囲まれ、一人ひとりの個性を尊重した教育を進めています。
- ㉓守山高校** [普通科] 全 今年で創立60年を迎えます。県立中学校を併設し、「文武両道」の校風のもとフィールドワークなど探究活動を通じて持続可能な社会の創り手の育成を目指しています。

令和5年度県立高等学校入学者選抜について

県立高等学校の入学者選抜の日程についてお知らせします。

推薦選抜・特色選抜	令和5年2月7日(火)、8日(水)
スポーツ・文化芸術推薦選抜	令和5年2月7日(火)、8日(水)
一般選抜 学力検査等	令和5年3月8日(水)、9日(木)
一般選抜 二次選抜	令和5年3月22日(水)
通信制	令和5年3月12日(日)～15日(水)

高校入試についてはこちらから

- ㉔栗東高校** [普通科・美術学科] 全 令和5年度に学校創設50年、令和6年度に美術科創設30年を迎えます。深く自分らしさを見つける学びのスタイルと、地域に根ざした学校づくりを進めています。
- ㉕国際情報高校** [総合学科] 全 英語・情報・工業・商業・普通科を備え、入学後に興味や関心、適性から選んで学ぶことができます。自分の「なりたい！」を見つけることができる学校です。
- ㉖草津東高校** [普通科・体育学科] 全 「文武両道で明日をつかむ！」をスローガンとした活気のある学校です。強い意志と高い意欲をもって取り組む力を身に付け、社会に貢献できる人材を育成しています。
- ㉗草津高校** [普通科] 全 昨年度、創立100年を迎えた伝統校です。「口の字型学習」や「小グループ学習」などを通して、主体的・協働的に学び、学力の向上や、より高い進路希望の実現を目指しています。
- ㉘湖南農業高校** [農業学科] 全 農業教育を通して、地域社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。基礎学力の定着を図る「国・数・英の基礎科目」と進路実現に向けた「キャリア教育に関する科目」で学びを深めています。
- ㉙玉川高校** [普通科] 全 今年度創立40年を迎えました。次代を担う人材育成を目指しています。勉強や部活動などに一生懸命取り組む「可能性無限大」のあなたが成長できる学校です。

県立中学校の入学者選抜についてはこちら

入試について

特色紹介

- ④石部高校** [普通科] 全 地域に愛される26年。福祉健康コースや少人数授業など一人ひとりを大切にしたい学びで、大学から就職まで可能性を広げ多様な進路を実現します。部活動も活発です。
- ④甲西高校** [普通科] 全 創立40年を迎え、特進クラスなど、大学進学の指導に力を入れています。県指定強化拠点校の女子テニス部や、地域でも活動する吹奏楽部、書道部等の部活動も盛んです。
- ④信楽高校** [総合学科] 全 セラミック系列・デザイン系列・普通科系列の3つの系列があり、自分の興味・関心や進路希望に応じて授業を選択し、希望する進路を実現していくことができます。
- ④水口高校** [普通科] 全 開校115年を迎える地域一の伝統校です。自分の興味・関心から選べるコース制（特進クラス・国際文化コース・体育コース）で、特色ある普通科教育を展開しています。
- ④水口東高校** [普通科] 全 「勉強に集中できた」「部活動や興味あることに取り組めた」「自分に合った進路が探せた」「仲間と共に成長できた」と感じ、充実した高校生活が送れる学校です。
- ④甲南高校** [総合学科] 全 生物と環境・バイオとかがく・食と健康・福祉と保育の4つの系列があります。農業・養蚕・家庭の実践的な学びにより、地域に貢献できる人材を育成しています。

令和4年度入学生から各自が所有するタブレット端末等を活用した1人1台端末環境での学びが始まりました。

学習の例

- 複数の意見・考えを議論して整理
- グループでの分担協働による作品の制作

※学科の詳細は、「教育しが」83号(令和3年7月号)の1面をご参照ください。→

すまいる・あくしよん 身体を動かしてしっかり遊ぼう！

コロナ禍の中では「外で運動ができない」「遊べない」「運動不足になった」という子どもたちの声がありました。

滋賀県では、運動遊びプログラム「PIC」や「子ども応援プロジェクト」すこやか元気アップ運動など、親子で身体を動かして体力アップできる運動を考え、普及に努めています。屋内外でできる運動メニューを豊富に用意しているので、子どもたちと一緒に楽しく身体を動かしましょう！

暑さには負けず、楽しく運動！いろいろな運動があるよ！

運動遊びプログラム「PIC」

すこやか元気アップ運動！！「体育の宿題」等

※「PIC」…Parent Infant Childの略 問合せ先 子ども・青少年局 077-528-3550

インターネットと子育て

シリーズ5回目は「高校生の保護者のみなさまへ」の内容をお届けします！

SNSでのトラブルやネット上での様々な危険がある中、子どもたちが被害者にも加害者にもならないために、保護者はどのようなことができるのでしょうか？

近年では、だまされたり、脅されたりして子どもが自分の裸を撮影させられ、SNS等で送信させられる被害が増加傾向にあります。

被害児童のアクセス手段の多くがスマートフォンによるもので、被害児童の約9割がフィルタリングを利用していませんでした。

【SNS】学識別の被害児童数(警察庁)をもとに作成 <https://netv.gov-online.go.jp/prg/prg21546.html> ※「児童」とは18歳に満たない者をいう。

ダウンロードなどはこちらから

子育てへのアドバイス

この時期の子どもは、親の保護を離れ社会に向かって歩みだします。本人の自立に向け人生の先輩として子どもの将来を見据えた温かいアドバイスをしましょう。 問合せ先 生涯学習課 ☎077-528-4654

「私の中のモヤモヤ」

私には一つがいの兄がいて、移動する時には車いすを使っています。小さな頃から家族で外出することが多く、兄が突然大きな声を出すこともありましたが、喜怒哀楽が豊かな兄の様子は、私にとってはごく自然なことだと思っていました。

「兄が障害者であること」を少し意識するようになったのは、私が幼稚園の年中組になった頃でした。運動会当日、兄が歩行器を使って先生に付き添われて競技に参加しているのを見た私の友だちが、「お兄ちゃん、どうしたの？」「家でも使っているの？」、といる尋ねてきました。私は、友達にどのように説明すればよいかわからず黙りこんでしまったことを覚えていました。

私が小学生になると、兄は養護学校に通学していたので学校で会うことはありませんでしたが、年に一度、地元の小学校の同級生と交流していました。私が低学年の頃は、兄が学校に来てくれるうれしさがありました。兄が、学年が進むにつれそれだけではない、何かモヤモヤとした気持ちになったりしていました。

私が中学生になったある日のことでした。家族でスーパーに買い物に出かけた時、突然、兄が大きな声をあげて笑い出しました。近くを歩いていた小学生が立ち止まって、不思議そうに兄の顔を見ています。視線を感じつつ、私はそのことに気がつかないふりをして通り過ぎようとしていました。

その時でした。「びっくりさせてごめん。うちの兄ちゃん、うれしさがあつたりすると、大きな声を出して伝えてくれるねん。」と父がその小学生に話をしたのです。生まれる前から障害があることや育後の家での様子等、その小生はうなずきながら父の話を聞いています。そして話が終わると父と兄に手を振り離れて行きました。

私はその様子を見て、はっとしました。私が今まで感じていたモヤモヤは、「障害のあるお兄ちゃんのことを友だちに尋ねられたらどうしよう。」「どう伝えたらわかっただろう。」「と、不安や兄の話を避けようとしていた自分に対するモヤモヤだったことに気がついたからです。

父と小学生の自然なやりとりを見て、私の中の考えが少し変わりました。今後はありのままの自然な兄の様子をまわりの友だちに話せる気がしました。

過去のシリーズ人権教育は、こちらをご覧ください。

人権教育課 ☎077-528-4592